



NS Steel Panel™

NS Steel Panel™ はせん断力を負担する鋼製間柱型制振ダンパー・耐震部材です。パネルを角形鋼管によって補剛することで全体座屈を防ぎ、地震時は全体降伏により安定した履歴性状及び繰り返し性能を発揮します。

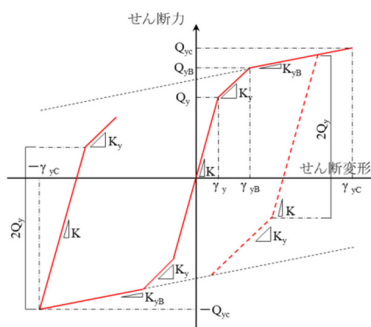
- 設置計画の自由度が高い
「間柱型」で開口部を広く確保。壁厚方向にも薄くコンパクト。
- 多用途へ適応可能
新築、耐震補強にも対応。
S造、SRC造に加えRC造建物へ適応可能

適用範囲

構成部品		鋼材
パネル	制振タイプ	BT-LYP245E, BT-LYP235E, BT-LYP225
	耐震タイプ	SN490B, SN400B
補剛材		STKR400, BCR295
たて枠材・よこ枠材		SN490B

制振タイプ

認定番号 BCI評価-ST0199-02

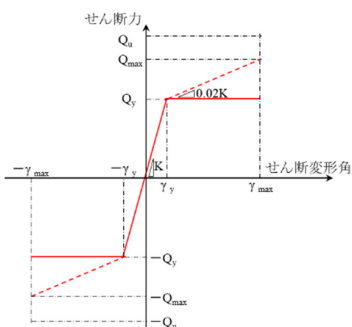


凡例)

K : 初期剛性
Ky : 第二剛性
KyB : 第三剛性
Yyc : 限界変形角
Qy : 降伏せん断耐力
QyB : 第二折れ点
Qyc : 最大せん断耐力

耐震タイプ

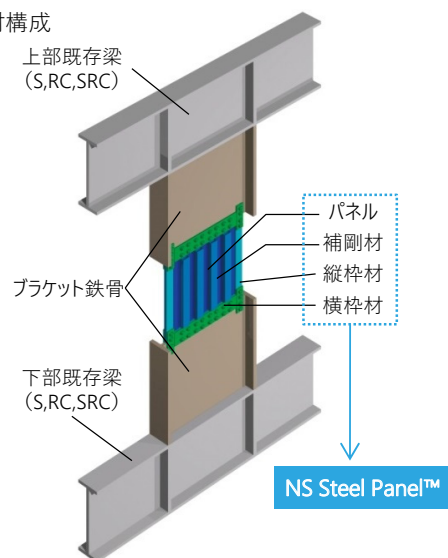
認定番号 BCI評価-ST0200-02



凡例)

K : 初期剛性
Qy : 降伏せん断耐力
Yy : 降伏時変形角
Qu : 保有耐力接合用せん断力 (Qmax×1.2)
Qmax : 最大せん断耐力
Ymax : 限界変形角

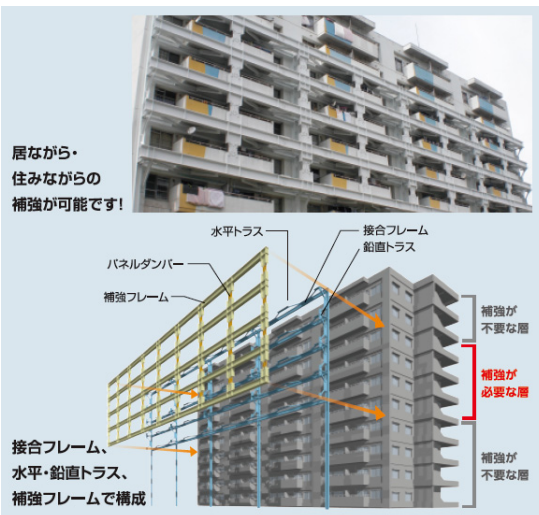
▼部材構成



▼本製品を使った耐震補強工法「NSビルプラスG」

窓やバルコニーをささぎらない、部分架構増設による外側補強工法。

日本ERIによる技術評価 (ERI-K17009) を取得しています。



標準部材

	制振タイプ	耐震タイプ
降伏せん断耐力	250～1000kN@250	500～1250kN@250
限界変形角	3%	2%



【事務所ビル】（新築）



【事務所ビル】（耐震補強）

